

北広島町 定住者の声



▲旦那様に寄り添う奥様。深呼吸しながらの散歩が日課だそう。『いろんな発見があって楽しいですよ。』

こうと決めたら即行動のご主人。北広島町への引っ越しもまさに決断からたったひと月というスピード移住。

移住のきっかけは？

私たちは、こだわりの生産物を人々に届ける仕事をしていました。これまでいくつもの転勤を繰り返し、7年前に広島市安佐南区に来ました。広島で暮らしていく中で、たくさんのいい出会いがあったんですね。その中の一人に、やはり引っ越しを繰り返した後に終の棲家を北広島町に決めた友人がいるんです。彼は空き家を購入、リフォームし、こだわりの無農薬栽培で米、ニンニクなどを作る農業人。広島市の宇品港で毎月第3日曜日に開催される【みなとマルシェ】でお互いこだわりの農産物を出品するうち仲良しに。北広島町への移住の決め手となったのは、そんな彼の『広川さん、北広島においでよ。』のひとことですね。

良かったこと・苦労したことは？

私たちは新潟県長岡市出身なんですね。寒さには慣れてるつもりでしたが、就職してからは各地を転々としてきたし広島市内はここまで寒くなかったですからね。市内から車でほんの40分なのに北広島町は思っていたより寒いんですね（笑）。

まあ慣れれば何てことないですけどね（笑）。

幸せとを感じるひとときは？

若いころ、カントリーミュージックのバンドをやっていましたが、就職してからは活動を封印。昨年、退職を機に改めてバンドを再開することになって。今は7人の仲間と定期的に練習しているんですが、だんだんと自分たちの演奏を披露できる場所がほしいと思うようになりましてね。それと、この町に『喫茶文化を根付かせたい。』という思いもあるんです。美味しいコーヒーが味わえ、週替わりのランチがあり、地元の野菜や手作り品の販売、バックミュージックにはバンドの生演奏があって・・・。

仲間に話すことによって、今までぼんやりしていた夢が現実味を帯びてきたんです。（正三さん）



▲友人の奥様の作品。ほのぼのとしたあったかい絵が飾ってありました。



▲集まった友人が入れてくれたお抹茶と手作りのイチゴ大福。この日は、自身の夢を仲間に語り、計画から実行に移すためのお披露目会。ここは友人宅の裏山ですが、なんとこの場所にライブカフェを建てるそう。立ち上げるにあたり、まずはこの会の名前を決めようという話に。この日参加の仲間たちが意見を出し合って【里山ライブカフェをつくる会】に決定しました！

北広島町の魅力は？

魅力、いっぱいありますよ。水の名所がたくさんあって環境はいいし、また人の繋がりがいいんですよ。出身地に戻るといふ選択肢もあったんですけど、そうしなかったのはこちらで出来た縁を大事にしたいと思ったんです。ここは神楽が盛んな町なんですけど、こちらに来てその魅力にも改めて気付きましたね。田舎ですが立派なホテルもあるし、温泉宿も日本一じゃないかというくらい格安なところもあって凄いですよ。

ご近所とのおつきあいは？

近くにカラオケ店があるんですけど、ご近所の方も誘ってクリスマスパーティをしたんです。総勢17名が集まって、ほんと楽しかったですねえ。みんなも凄く喜んでくれましたね。

移住を検討している方へのメッセージ

北広島町は自然の豊かさが素晴らしいところです。自然も人も理屈でなく心地よく感じましたね。この人たちの近くにいたいってね。移住を考えているみなさんには、ぜひこの北広島町に足を運んでみてもらえたらと思います。



ひろかわ しょうぞう
広川 正三 さん 60代
はるえ

晴江 さん 60代

移住前：広島市安佐南区

現住所：北広島町本地

移住年月：平成27年8月

